

文芸書



ヒポクラテスの悔恨
中山 七里/著
これから一人だけ誰かを殺す。自然死にしか見えないかたちで。日本の司法解剖の問題点を厳しく指摘した浦和医大の光崎教授に犯行予告が届く。悪意に潜む“因縁”とは…!?『小説NON』掲載を書籍化。

ブックキーパー脳男
空の王
終活の準備はお済みですか?
赤の呪縛
わたし、定時で帰ります。3
花束みたいな恋をした ノベライズ
悪魔には悪魔を
神の悪手
ひきなみ
臨床の砦
月下のサクラ
小説8050
にぎやかな落日
めぐりんと私。
エレジーは流れない
掬上今日子の鑑札票
己丑の大火
星落ちて、なお
始まりはジ・エンド
昨日星を探した言い訳
手がかりは一皿の中に FINAL
キネマの天使 メロドラマの日
硝子戸のうちそと
東京ディストピア日記
レッドネック
貴方のために綴る18の物語
非弁護人
ファウンテンブルーの魔人たち
声の在りか
ザリガニの鳴くところ
あの本は読まれているか

首藤瓜於
新野剛志
桂 望実
堂場瞬一
朱野帰子
坂元裕二
大沢在昌
芦沢 央
千早 茜
夏川草介
柚月裕子
林真理子
朝倉かすみ
大崎 梢
三浦しをん
西尾維新
佐伯泰英
澤田瞳子
新津きよみ
河野 裕
八木圭一
赤川次郎
半藤未利子
桜庭一樹
相場英雄
岡崎琢磨
月村了衛
白石一文
寺地はるな
ディーリア・オーエンズ
ラーラ・プレスコット

上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。
<https://horonlibrary.blogspot.com/>



一般書・児童書



かまわぬの手ぬぐい使い方手帖
河出書房新社編集部/編



13歳から分かる!
プロフェッショナルの条件
ドラッカー成果を上げるレッスン
藤屋 伸二/監修



a sunny spot シンプルで
着やすいまいにち服
村田 簡子/著



どすこいすしずもう
アン マサコ/著



北海道の草花
梅沢俊/著



DIYでキャンピングギアを作る本
ドゥーバ! 特別編集/編



顔ごはんとおやつ
べろり/著



夜明けをつれてくる犬
吉田 桃子/著

かみしほろ
としよかんたより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 ☎ 2-4634

◆開館時間 10:00~18:00 貸出制限なし(ただしDVDは3タイトルまで)

◆休館日 毎週月曜日・月末日(最後の平日)・年末年始(12月30日~1月5日)

夏休みとしよかん映画会

ウォーキングwithダイナソー
「太古の地球へ」



◆日時 7月24日 10時00分~11時00分
◆会場 生涯学習センターわか 視聴覚ホール
※図書館には恐竜の本や絵本もいっぱいあります。
※3密回避のため、席の指定をさせていただく場合があります。

古雑誌市

◆日時 7月31日 10:00~22:00
8月1日 10:00~17:00
◆会場 生涯学習センターわか 会議室2
読み入る雑誌が見つかるかも!?

6月に緊急事態宣言継続のため延期となった古雑誌市を、上記のとおり開催いたします。対象雑誌は令和元年度の隔週刊誌と平成29年度の月刊誌等です。ご来場の際は、施設の感染対策をお守り下さい。

北海道青少年のための200冊

北海道青少年育成協会では、青少年が読書を通じて強く美しい心を持ち、健やかに成長することを願い、昭和45年度から「北海道青少年のための200冊」を選定しています。

図書は、幼児から青年まで各年齢向けに選定されていますので、読者に適した一冊を選ぶことができます。図書館ではコーナーを設けて貸出しをしています。どれもおすすめの一冊です。

上士幌町民文芸誌

火群 47号 原稿募集中

多くの町民のみなさんからのご投稿をお待ちしています。
◎募集期間 令和3年4月1日~10月31日
詳細は、町民文芸誌「火群」編集委員会事務局(☎ 2-4634)までお問い合わせ下さい。

ようこそおはなしの世界へ

★お話し
◆日時 7月10日 10:30~
◆内容 お話し「カッコウ」による絵本の読聞かせ・紙芝居・パネルシアター等
★えほんのトピラ
◆日時 7月17日 10:30~
◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせ



※会場は両日とも図書館お話の部屋です。

おすすめの1冊

世界のリアルは「数字」でつかめ
PARTY・シュミル著
栗木さつき、熊谷千寿記



【人々】【国々】【食】【環境】【エネルギー】【移動】【機械】の7つの分野から、信頼できる数字で明らかにされる驚くべき事実。

米国誌「フォーリン・ポリシー」による「2010年世界の思想家トップ100」に選出された著者らしく、SDGsに通じる世界の今と全体像を、71のトピックで紐解きます。

日本についての記述も多く、その中でも人口推移や年齢構成、輸出入額などによって示される「日本の将来への懸念」では、知日家である著者の視点の鋭さが際立ちます。

他にも「携帯電話と車、環境に悪いのはどちらか?」、「食品ロスはグローバルな大問題」、「風力発電には化石燃料が必要」、「インド vs. 中国~人口大国の共通点と相違点」など多岐にわたるテーマを網羅。トピックは数頁で完結しており、興味のある分野を選んで読み進められます。

世界情勢を表面的なイメージで捉えるのではなく、多角的な視点で数字を読む重要性を訴えます。

読後には、私たちの身近な問題や疑問が、実は世界の大きな課題に直結していることに気づかされる1冊です。

【7月の休館日】5・12・19・26・30日

※30日(金)は月末休館日です